

社会福祉法人 恵那市社会福祉協議会

https://www.ena-shakyo.or.jp

これまでのSDGsの取り組み

未来を担う子どもたちへの福祉教育

市内小中学校の児童や生徒に向けて、福祉の体験学習や、福祉施設でのボランティア体験を実施しています。



フードロスの協力と生活困窮者への支援

企業や家庭から余っている食品を集め、地域に必要な方に寄付する「フードバンク・フードドライブ」を実施して定期的な食糧支援をしています。



関連するSDGsの目標

子育て世代への支援や高齢者の生きがいづくりなど多世代への交流づくりを通じて、目標達成に向けて取り組みます。



SDGsをもっと身近に感じてもらうため、1月に発足した「市SDGs推進協議会」加入団体の取り組みを紹介します。

☎ SDGs推進室(内線421)



地域住民やボランティア、関係機関との連携・協働を基に総合的な地域福祉の推進を行う団体です。あらゆる地域生活課題への対応と地域のつながりの再構築を目指しています。



新しい学びの場 「恵那未来キャンパス」

恵那の未来を創る 人材を育てる



▲恵那未来キャンパス

パロー恵那ショッピングセンター12階にある「恵那未来キャンパス」に行ってきたんだナ。ここは、将来に役立つさまざまなスキルを学べる場所で、7月24日にオープンしたばかり。入り口はガラス張りだから明るくて開放感もあるよ。エーナは、オープンセレモニーの様子を覗いてみたよ。セレモニーでは、東京の大学院生とつないでオンライン講座が開催されていたよ。市内の高校生たちが参加していたけど、大きなモニターに映るオンライン講座に、みんな興味津々だったんだナ！



▲ガラス張りだよ

ここで、若い世代がITスキルを学べる講座も開催するんだナ。8月には、3日間でゲームを作るプログラミング講座を開催し、最大で22人が座れるようになったよ。利用するには、LINEの友達登録をしてね。恵那未来キャンパスを、スキルアップや、学びの場所として気軽に利用してほしいんだナ。



▲静かな空間で自習や作業

講座のない時は、学生の自習や社会人のテレワークとしても使えるんだナ。中は最大で22人が座れるようになったよ。利用するには、LINEの友達登録をしてね。恵那未来キャンパスを、スキルアップや、学びの場所として気軽に利用してほしいんだナ。

物知り先生のふるさと情報

(三好学博士執筆2)

「孤高の植物学者」 第六話 植物学へ

三宅勝義さん(東野)

教員を辞めて東京帝国大学へ入学した学は、謎の選択を…

ノートの裏表紙の目立たないところに「二百人以上の志願者について、十七人のみが入学を許可された。そして私は首席(百点満点中八十一・一点)を獲得しました」と遠慮がちに英語で書かれていました。いかにも学らしい謙虚な自慢です。学は、教員を辞めて東京大学予備門へ入学。夢への一歩です。予備門の学生生活では、ほとんどの学生が落第していく中で、常にトップの成績で進級し、3年間の予備門を終了しました。そして東京帝国大学の学生としての勉強が始まりますが、この時点で、将来の自分の専門分野を決めなければなりません。夢にまで見た文学の方向へと進むはずでしたが、学は選んだ道は、なんと植物学への道でした。

本人は「元々興味があった植物学の道を選んだ」と言っています。それは表向きであって、理由は他にもあるはず。学をよく知る人は、周りの学友や師に強く誘われたからだとはいえませんが、教員時代に片道31キロもある道を歩いて往復し、苦労して積み上げてきた文学への志を、そうそう簡単に捨てられないと思います。学の生涯の中で一番の謎です。お笑い芸人のビートたけしが、自著「甲辞」の中で「偉人は、その時代とセットである」と言っています。「百年前、百年後でも、その人は偉人になりえなかった」と…。明治時代は、全てが上へ上へ伸びる明るく開けた時代でした。江戸時代末期の閉塞感が漂う時代と全く違う世の中です。学が植物学を選択した訳も、明治という時代と併せて考えると理解できるかもしれません。一方、牧野富太郎も、明治という時代には、学生ではない一商家の富太郎が、東京大学で学と共に植物の研究ができるはずもありません。時代にはそういう力がありそうです。



▲東京大学予備門の門

恵那暮らしビジネスサポートセンター だより

Ena City Life Business Support Center



講師 栗田 康代

(県よろず支援拠点コーディネーター)

約800人の女性創業支援や300社以上の事業継承、経営課題の解決、組織づくりの実績を持つ。

女性創業 フォローセミナー

参加無料 要予約!

- ☑創業前と後のギャップを整理しよう
- ☑創業前に準備すべきことは
- ☑創業後、必ずやってほしい三つのこと
- ☑創業の壁を越えて、成功するために大切な考え方

日時 10月24日(火) 午前10時半~正午

- 第1部 ミニセミナー
- 第2部 ティーブレイク
- 第3部 個別相談(希望者) ①午後2時 ②午後3時 ③午後4時

場所 SOZO Trial space ENA (ビジサポ2階)

定員 5人 対象 創業して間もない女性や創業を目指している女性

申込 電話か、本文に名前と連絡先を入力し電子メールで申し込む

☎ 恵那暮らしビジネスサポートセンター 恵那市大井町206-5 ☎ 26-2266 ✉ info@enalifebizsupport.jp

営業日 月~土曜日(午前9時~午後5時) 定休日 日曜日、祝日、年末年始

